

十二使徒シリーズ

⑨アルパヨの子ヤコブ (James son of Alphaeus)
タダイ (Thaddaeus)
熱心党员シモン (Simon the Zealot)

マタイ 10:3-4

2020.7.5 HKJCF

1

概観

聖書の記述が少ない第三グループの三人の使徒について、イエス様に従ってから、どのように変化したのかを学びたい。

アウトライン

1. 自分の家を捨てて従ったヤコブ ルカ 18:28-30
2. 世の救いを気にしていたタダイ ヨハネ 14:22-24
3. 御国のために熱心になったシモン 使徒 5:33-40

2

1. 自分の家を捨てて従ったヤコブ ルカ 18:28-30

- 1) マタイの兄弟: マタイが弟子に? (マルコ 2:14); 居場所と人生の目的を見つけた。
- 2) 留まった12弟子: 厳しくても従うことを選んだ12弟子 (ヨハネ 6:66-68) → 永遠の命の言葉。
- 3) イエス様に従う: イエス様と福音のために (マルコ 8:34-36); 一旦手放す決断が必要。
- 4) リスクを取った報い: 必ず報われる (ルカ 18:28-30)。小ヤコブ = ゼベダイの子ヤコブと区別 (マルコ 15:40); 家族全員で主に従う祝福。

3

2. 世の救いを気にしていたタダイ ヨハネ 14:22-24

- 1) 名前が二つ: ヤコブの子ユダ (ルカ 6:16; 使徒 1:13); タダイ = 胸の子; 気質が優しい人。
- 2) なぜ私たちだけなのか?: 救いの力と恵みを味わったので、より多くの人に知ってほしい。
- 3) 信じる人に限る: 主を愛する = 御言葉を守り従うことが証拠; 聖霊が与えられていることが証印 (エペソ 1:13-14); 内住の確信と感謝。
- 4) 奇蹟やご利益ではなく: 御言葉に耳を傾け、心の明け渡し大事 (ルカ 16:31)。

4

3. 御国のために熱心になったシモン 使徒 5:33-40

- 1) 過去の反乱: チウダ = 4BC (ヘロデ大王の死後); ガリラヤ人ユダ = AD6 (人口調査 → 納税の反抗); 自滅し、散らされた運動 (AD66、70、73)。
- 2) 熱心党: パリサイ派以上の敬虔さ; 字義通りの解釈; 妥協せず、武力を使う反抗勢力。
- 3) 造り変えられること: 主の方法を受け入れ、主を信頼する決断 → マタイと交わる決心。
- 4) 神様に認められる人生: 記述のない人生、功績が知られていない三人 (黙示録 21:14)。

5

適用

① 御国のために自分を捧げていくように: 人生の目的は主の御心を行うことであり、常に従順な心をもってイエス様に従うように。

② 主の栄光の姿に造り変えられるように: キリストの心 (世のたましいのために憂う心、へりくだる心) が私たちの内に造り変えられるように祈り求めよう。

6